

共生

奈良県生協連

2000年7月

NO.37

万葉のいぶきを求めてー(2)



東大寺境内を流れる吉城川よしき（宜寸川）

わさもこ ころもかすが よしさがわ いも
吾妹子に 衣春日の宜寸川 よしもあらぬか 妹が目を見む

作者不詳

「あのひとに着物を貸してあげたいが何かいい方法はないかなあ」彼女に逢うために着物を貸してあげようと思い、その方法を考えあぐねる万葉の若者の姿が彷彿とする歌である。

万葉集に詠まれた宜寸川は現在は吉城川と書かれている。春日山中に流れを発し、東大寺南大門の前を下り佐保川に合流する。川とはいうものの水の少ない小さな流れである。南大門前の小さな橋の下に吉城川の標識が立っているが、気付く人はほとんどいない。夏の暑い日などこの川に鹿たちが涼を求めて集まってくる。万葉の宜寸川を知っているのはこの奈良公園の鹿たちだけなのかも知れない。

第11期 奈良県生協連通常総会

6月3日(土)共済会館やまにおいて、第11期奈良県生協連通常総会を開催しました。

繁田会長、来賓の方々の挨拶に続き、議長に選出された辻由子代議員により議事が進行され、代議員定数21名中、出席17名、委任出席4名で総会が成立し、提案された全議案が承認されました。また、信任投票による役員選挙後、第1回理事会が行われ役割の確認がなされました。

総会後の交流会では、各生協のウィットとセンス溢れる自己紹介の後、巾広い分野での情報交換や意見交換もあり、積極的な交流のひとつとなりました。

[議案]

第1号議案

1999年度活動報告、決算報告・剰余金処分案及び監査報告承認の件

第2号議案

2000年度活動方針及び予算案決定の件

第3号議案

2000年度借入金最高限度額決定の件

第4号議案

役員選挙に関する件

第5号議案

定款の一部改正の件

第6号議案

議案決議効力発生の件

総会アピール採択の件



繁田会長のあいさつ

今年は設立して11年目に入ります。きのう国会の解散があり選挙の年となりました。「景気は上向きだ」と政府は言いますが、一家を支える人々の失業率が上がっていて景気はむしろ下向きというように感じられます。消費者の財布の紐はずんずんきつく締めりつつあり、生協としては苦戦の年になっていますが、生協に課せられている「生活文化の向上」ということを考えると景気が悪いからといって後退することは許されません。奈良の生協連は7つの小ぢんまりとした集りにすぎませんが、「一致団結の力」をもって生活文化の向上のために尽くしていきましょう。

ご来賓のみなさん

奈良県生活環境部県民生活課課長 山澤忠輝氏
 同 県民生活課主査 山口政胤氏
 奈良県農業協同組合中央会専務理事
 辻 政紀氏
 同 中央会総括部長
 中村正之氏
 奈良YMCA所長 藤井辰男氏
 日本生活協同組合連合会関西地連事務局長
 伊藤和久氏
 (順不同)



今年度の役員

会長		理事	
繁田 實造	員外	小林 和美	樟蔭女子短期大学生生活協同組合 理事
副会長		竹内 繁	奈良女子大学生生活協同組合 専務理事
松村 昌治	奈良県労働者共済生活協同組合 専務理事	仲宗根 迪子	市民生活協同組合ならコープ 副理事長
専務理事		堀田 新五郎	奈良県立商科大学生生活協同組合 専務理事
瀧川 潔	市民生活協同組合ならコープ 専務理事	松尾 賢一	奈良工業高等専門学校生活協同 組合専務理事
監事		村井 勇二	奈良教育大学生生活協同組合 専務理事
坂西 明子	奈良県立商科大学生生活協同組合 監事		
平 大輔	奈良県労働者共済生活協同組合 監事		

全国から祝電やメッセージをいただきました

<input checked="" type="checkbox"/> 祝電 ・奈良県農業協同組合中央会 ・奈良県農業協同組合 ・奈良県森林組合連合会	<input checked="" type="checkbox"/> メッセージ 33 県連・生協・団体より ありがとうございました
--	---

..... ● も く じ ●

第11期県連通常総会 2	環境 9	広がる協同・くらしの輪 12
平和 6	食の安全 10	つながる連帯・友好の輪 14
福祉 8	総会特集 11		

各生協からの代議員報告

ならコープ 知浦佳永子代議員

2000年度の主な活動として、食の安全の取組みを行う。秋までに学習会やキャンペーン活動、食品衛生法の抜本改正を求める20万名以上の署名活動を予定しているのでご協力をお願いしたい。



奈良教育大学生協 中岡雄一郎代議員

昨年度は、学生生活を良くするための活動を行った。今年度も学生に生協をよく知ってもらうために、生協ユーザーズガイドの発行を予定している。わかりやすく利用しやすい生協を目指したい。



奈良高専生協 林伸幸代議員

昨年度の取組みでは、京都大学生協と京都生協が共同開発したアイスクリームの試食会と、安全な乳製品の学習会を行い、好評だった。今年度も組合員と一緒に生協作りを進めていきたい。



県立商科大学生協 毛利誠代議員

夜間大学で、学生の生活リズムや食生活が乱れがちなので、暗いイメージを少しでも改善しようとして食堂を全面的に禁煙とし、夏はビアパーティーを行った。また、新入生には冊子を作り生協利用を呼びかけ、歓迎パーティーを行った。



奈良女子大学生協 関本明子代議員 梶田真帆代議員

昨年、役割分担を決め、店舗の見直しを進めた。また、パン工場に出向き安く低カロリーのパンを作ってもらった。組合員の声を反映してくれるところが生協の良さだと実感している。今後も組合員の声を大切にして、生協のアピールをしていきたい。



樟蔭女子短期大学生協 羽賀省二代議員

来年度より4年制大学となるので、生協に関わる学生を増やしていきたい。菓子類の売れ筋がわからずにいたが、3月に学生に選んでもらったところ、好評だった。これを機に商品の検討を進めていきたい。



奈良労済生協 中川修三代議員

現在「自然災害共済」を展開している。阪神淡路大震災後は台風や地震などの自然災害の関心が高くなった。これからは公的保障だけではなく、私的保障の充実を重点課題として、取り組みを行いたい。



総会アピールを読み上げる
仲宗根迪子理事

総会アピール

食は生命の源です。「食品の安心・安全」は私たち消費者にとって切実な願いです。

近年食生活をめぐる状況は、国際化や新しい科学技術の導入などによって大きく変化し、食品添加物や農薬・動物用医薬品などの問題に加えて、O-157、遺伝子組換え食品、環境ホルモンやダイオキシンの問題など食品の安全に関わって新たな問題が発生しています。

これらのどの問題をとっても、もはや消費者個人の努力や選択だけでは、食品の安全を確保することは困難になっています。また、対応する現行の食品衛生法は、新たに発生している問題や今後想定されるリスクに対して十分な対策が取れない状況です。

私たちは、食品の安全確保が、行政上の重要な課題として位置付けられ、そのための社会的なしくみが整備されることが必要であると考えています。この願いを実現するために、私たちは、日本生協連が提起する「食品衛生法改正及び運用の充実強化」を求める1000万人全国署名及び「奈良県の食品安全行政の充実強化」を求める21万人県民署名に取組みます。

友誼団体の力をお借りしながら、会員生協においては、地域、学園、職場での理解の輪をひろげ署名目標を必ず達成しましょう。そして、請願活動後、行政の関連部署のみなさんや消費者代表、専門家のみなさんで構成する懇話会や審議会を設置し、食品の安全を守る社会的なしくみづくりを、行政とのパートナーシップを深めながらすすめて行きましょう。



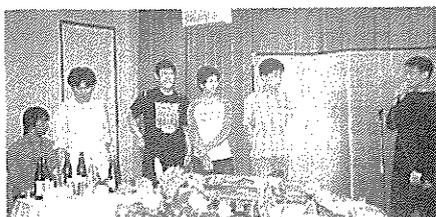
樟蔭女子短期大学生協



ならコープ



奈良女子大学生協



県立商科大学学生協



奈良教育大学生協



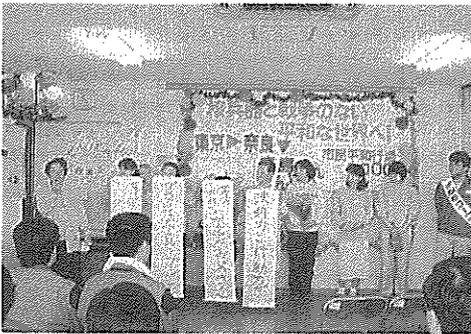
奈良労済生協

2000年 平和行進送りだし集会

4月24日、コープみみなしにおいて平和行進送りだし集会が開催されました。わかくさの会、ならコープ組合員、職員、各ブロックから183名の参加がありました。

今年は桜井支所の久保田学さんが、5月7日の東京から8月4日の広島まで、3ヶ月間の通し行進で参加しています。

平和行進は6月26日に京都から奈良に入り、30日までの5日間、県内のコースを行進し大阪に引き継ぎました。



核兵器と戦争のない青い地球を子どもたちの未来に！

5月7日東京

みなさん、一緒に歩きましょう！



組合員のみなさん、おげんきですか？私はいっしょに歩きたいと思っています。私は以前平和行進に参加したことがあります。今回は子どもが生まれてからはじめての行進になります。親の立場になると得る喜びも子どもを戦争で傷つけることは本心から望みません。

今の日本は平和であるように思いますが、日本には多くの米軍基地があります。実際に神奈川県では米軍機墜落事故が起こり、普通に暮らしていた住民が亡くなっています。

また世界には現在2〜3万発の核兵器があるとされており、ボタン一つで発射できることができています。このように私たちの生活を脅かすものがまだまだ多くあるのが現状です。

子どもたちが核兵器も戦争もない世界で暮らせるようにしていきたいと思っています。そのための第一歩として一緒に平和行進を歩きましょう！同じ歩むための立場から平和を考えましょう。6月26日には奈良に帰ってきます。たくさんの方の組合員のみなさんと県内行進でお会いできるのを楽しみにしています。

桜井支所 久保田 学

6月26日～30日奈良

8月4日広島



市民平和行進2000に参加しましょう

平和行進ってなあに？

1959年「地球上から核兵器を廃絶させよう」と呼び掛ける目的で広島の高橋記念碑前から東京へ向けて行進したのが始まりです。

「子どもたちの未来を平和な世界に！」という誰もが願う気持ちをアピールしながら全国各地で取り組まれています。昨年は全国で約6万人、奈良県内では514人が参加しました。

ならコープでは、組合員の平和の願いに基づき活動を進め、「みんなの平和の願いを広島へ届ける」通し行進者を9年から送り出しています。

世界の都市へ原爆パネルを贈りましょう

今年も昨年に引き続き、世界の市民に核兵器の実相を伝え、「核兵器はいらない」という願いを届けるために、「世界の都市で原爆展を」開く取り組みを進めています。ならコープからは3つの都市・団体（キューバ・ハバナ市、ロシア・IPPNV反核団体の会、インド・ニューデリー）環境と開発に関する委員会）に日本核廃絶団体協議会制作の「原爆と人間関係」パネルを贈ります。

昨年パネルを贈ったオーストラリアトクワンバ市では地域の学校や図書館で展示会を開催し、多くの市民に戦争や核兵器の被害の悲惨さを伝えることができました。

今年も奈良の地から多くの市民に核兵器をなくしたいという願いを届けるために、募金にご協力ください。

2000 6月26日(月)～30日(金)

参加費無料

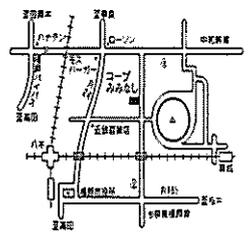
6月25日(日) 平和コンサート

(定員150人)
 コープみなし2階集会室 10:30～12:15 (開場10:00)

おはなし「はたる」「おこりじぞう」他 《御所おはなしの会》
 三輪ひろし・大川ひろし・純子による平和コンサート
 曲目「大地の讃歌」「青い空は」「365歩のマーチ」など

出演者プロフィール

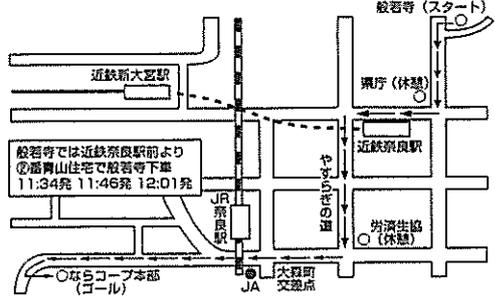
三輪ひろし
 97年「四万十川旅愁」でデビュー
 大川ひろし
 97年「竜」でデビュー 奈良市出身
 純子
 POPS曲を中心に歌手活動を展開



子どもさんも一緒にご参加ください
 ※参加申し込みは組合員活動課まで TEL 0742-34-8735

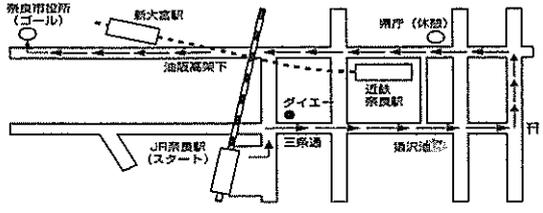
1日目 6月26日(月) 般若寺 集合12:30

京都から引き継ぎ・般若寺12:40～般若寺出発13:30～14:15着 県庁前(休憩)～14:30発～近鉄奈良駅前～高天交差点左折～15:10着 労済生協前(休憩)15:20発～大森町交差点15:35～ならコープ本部15:50到着 交流会17:00終了
 出発までに各自昼食はお済ませ下さい。



2日目 6月27日(火) JR奈良駅前 集合9:30

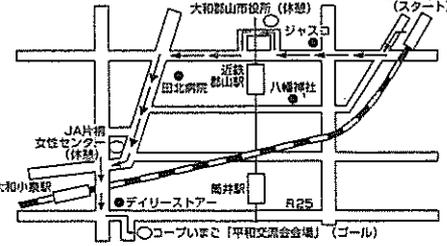
JR奈良駅10:00～三条通り～春日大社鳥居前～10:40着 県庁前(休憩)10:50発～近鉄奈良駅前～油阪高架下～奈良市役所11:50到着



奈良教育大学戦跡めぐり 講師 吉川好嵐氏 定員/40名
 13:30 奈良教育大学正門前集合 15:30解散
 平和行進から続けて参加される方は弁当持参でご参加ください。奈良市役所前から「高畑町行き」バスで移動してください。
 (奈良市役所前 12:27、12:37、13:05発)
 ※組合員活動課まで電話でお申し込みください。0742-34-8735

3日目 6月28日(水) JR郡山駅前 集合9:30

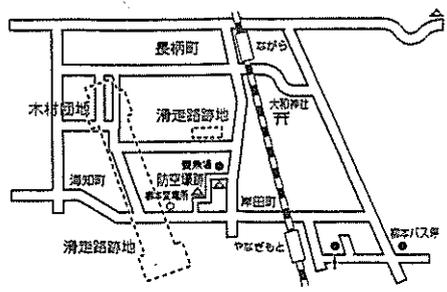
JR大和郡山駅10:00～10:40着 大和郡山市役所(休憩)10:55発～11:45着 JA片桐女性センター(休憩)11:55発～コープいまご12:40到着 昼食は各自で御用意下さい。



平和交流会 一参加費無料一 お気軽にご参加ください。
 ●日時 6月28日(水) 13:00～14:00
 ●場所 コープいまご 店頭・2F業会室 (定員70名)
 ●内容 奈良県原爆被害者の会(わかさの会) 被爆体験 行進者からのメッセージ

4日目 6月29日(木) JR桜井線・柳本駅 集合9:50

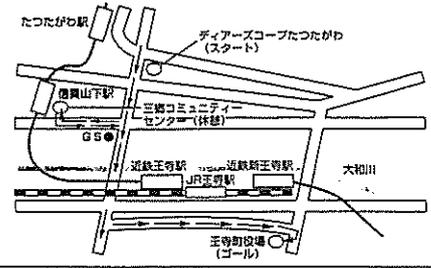
平和ハイキング～柳本飛行場跡を巡る～ 講師:高野真幸氏(天理高校第二部教諭)
 JR桜井線・柳本駅 受付9:50 10:00出発
 JR柳本～海軍施設部跡～防空壕跡～滑走路跡～JR長柄駅 解散13:00頃



◆持ち物:懐中電灯 水筒 弁当(食事は解散後各自でとってください)
 ◆小雨決行
 ※参加申し込みは組合員活動課まで TEL 0742-34-8735

5日目 6月30日(金) ディアーズコープつつたがわ 集合9:30

ディアーズコープつつたがわ10:00～10:50着 三郷町コミュニティセンター(休憩)11:00発～王寺町役場12:00到着
 (大阪への引継ぎはバスで移動しますので、大勢の参加をお待ちしております。引継ぎ参加者には、おにぎりを用意します。)
 大阪柏原市で引継ぎ(バス出発12:15)引継ぎ終了後、バスでJR王寺駅、ディアーズコープつつたがわへ戻ります。(14:30着)



6月26, 27, 28, 30日の各コースは休憩時、冷茶を準備しますので、環境配慮のため各自コップをおもちください。

福祉

はじめてのつながり祭

私は、今回つながり祭に参加して、初めてつながり祭のことを知りました。そもそもは、村井専務から、「つながり祭にお手伝いとして参加してみないか。」というお声をかけてもらったのが始まりでした。参加するまでは、どんなものか想像もつかなかったので、楽しみな反面、不安もありました。私なんかは務まるだろうか…。とっていました。

私の地元でも、障害者の人が中心となるような福祉関連のお祭りにはありましたが、私は都合が合わなくて参加したことがありませんでした。でも、基本的にボランティア、お手伝いといったことやお祭りなども好きなので、こういった行事には積極的にどんどん参加しようと思っていました。

さて、ドキドキしながら当日の朝を迎えました。私は、教育大学生協として、豚しょうが焼き井と天津井を売るお手伝いをするようになっていました。少し緊張しつつ、つながり祭は始まりました。私たちの模擬店は、朝のうちはゆったりしていましたが、昼近くになるとだんだん混み始め、それから1時間半ほどはピークでした。おかげさまで閉会間際に完売いたしました。ありがとうございました。空いた時間には他の店を巡ったり、発表を見たり、子どもたちと遊んだり、いろいろできて楽しかったです。特に、“新聞紙のプール”では、皆、普段の大学生とは違った姿で子どもたちと同化して遊ぶのに熱中していました。（かく言う私も…。）私は子どもと遊ぶのが好きなので、勿論彼らとのふれ合いは楽しかったですが、普段見られない友人たちの一面を垣間見ることができ、非常に嬉しかったです。「教育学部だから(=教師を目指している人が多いから)」と言うと

奈良教育大学生協学生委員 石井 くるみ



石井さん（左から2番目）と参加者

語へいがあるかもしれませんが、ああ、皆も子ども好きなんだなあ、と思えてよかったです。また、機会を設けて子どもたちとふれ合いたい、つながりを持ちたいなあ、と改めて思いました。

最初、つながり祭ってもっと堅苦しそうなイメージがあったんですが、参加してみてそんなものは一気に吹き飛びました。全然肩肘張ってないし、奈良県全域いろんな所から想像を遥かに上回る数の人々がやって来るし、普段の大学、小学校よりもずっと活気にあふれ賑わっていました。（もっと、こぢんまりしているのかと思ってました、すいません…。）終ってみて、あまりに早く時間が過ぎたなあと感じました。もっともっと続けたいと思いました。だから、絶対に来年も参加します。ずーっと参加します、できる限り。

今回は、良い経験をさせていただき、ありがとうございました。来年は第20回。是非とも、また皆さんにお会いできることを楽しみにしています。今回はお疲れ様でした。また来年も、がんばりましょうね。

環 境

アースデースプリングinなら2000

4月23日、奈良県第一浄化センターにおいて、アースデースプリングinなら2000が開催されました。参加人数900人、15団体、3行政の参加、協力を得ました。大和川クリーンキャンペーンでは4トンのごみを収集しました。奈良高専生協学生委員会から11名と林店長が参加し、ジュースの販売とロボコンキャッチャーで子供達に喜ばれていました。



アースデーに参加してみた

奈良高専生協 学生委員会

僕たち奈良高専生協学生委員会は去年に引き続き、アースデーに参加させていただきました。去年はあいにくの雨で、クリーンキャンペーンや販売の方は大変でしたが、今年は晴れたおかげで僕たちも楽しむことができました。

まず、このイベントでいちばん肝心といえるクリーンキャンペーンですが、僕たちの感想はやっぱり「汚い」ということでした。河川敷を清掃するわけですが、空き缶やゴミ袋ならともかく、普通なら捨てないようなものが多く捨てられてあったことがいちばんショックでした。しかし、みんな「汚い」と言いながらも、一生懸命掃除をしてくれました。このクリーンキャンペーンを通じて、今までよりゴミのことについて考えてくれればいいと思います。

そして掃除がおわると、僕たちが楽しみにしていた販売の時間です。僕たちは一体何を行なったかというと、ジュースの販売とUFOキャッチャーです。ジュースは大学生協オリジナルの紙パックジュースを販売しました。ジュースは多く売れば売るほど僕たちの利益になるわけですから、みんな一生懸命になって売ろうとしました。お盆にジュースをのせて会場を売り歩いたりしました。つぎにUFOキャッチャーですが、高専らしく高専の学生が作った機械を使って行いました。操作は結構難しかったのですが、多くの人がプレイしてくださいま

した。そして参加してくれた人の多くが楽しんでいたので、とても嬉しかったです。販売の間はみんなが普段以上に協力して売り上げを上げようと頑張りました。やっぱり商品が売れたときというのは嬉しいものですね。この販売でみんなものを売る難しさや売れたときの嬉しさを感じてくれたと思います。また売り上げの方は、去年は前述したとおり雨だったので好ましくなかったのですが、今年は天候に恵まれたおかげで去年の利益を大きく上回ることができました。

また、交代で休憩して他の団体の販売しているものを買に行ったり、他の団体はどういうことを行っているかを見させてもらい、参考にさせていただきました。

そして最後の行事のお楽しみ抽選会は、誰かが何か当たるごとにみんなで盛り上がり、とても嬉しかったです。そして当たった商品は、後日学生委員みんなで持って帰りました。

僕たちはこのようなイベントに参加できることをとても嬉しく思っています。なぜなら、このイベントでは普段ほとんど参加することのないクリーンキャンペーンや、販売を経験できるからです。僕たちはまだまだ年齢が低く、他に参加している大人の人たちと比べると経験も少ないので、こういう行事には進んで参加したいと思っています。

●●● 食の安全 ●●●

■食の安全キャンペーン■

ならコープは創立以来一貫して食品の安全問題に取り組んできました。そして、これからの食品の安全を考える場合「食品衛生法の抜本改正」や「食品安全行政の充実強化」といった社会的なしくみづくりが大切であることが、最近の食品被害で明かになってきました。そこで、ならコープではこれら国と県に対する2つの署名を進めることとし、秋の署名月間に向け中央

実行委員会をたちあげました。

今後、各実行委員会（ブロック・店舗・各事業所推進チーム）のたちあげ、秋の班長会での取組みや他団体への協力要請活動など、ならコープの総力をあげた取組みが準備されています。

県議会各会派への働きかけを進める中、3月県議会において「食品の安全行政の充実強化を求める」意見書が国に対して提出されました。

組合員リーダーを対象に

あすなら塾「食の安全コース」が開催されました。

◇ 食の安全コース第1課

と き 5月17日
ところ ならコープ物流センター
参加人数 102名
講 師 生協総合研究所客員研究員
辻本聡子氏
テーマ 「20代後半から30代前半の
食生活実態調査を通じて」

内 容

30才代以下の食生活では何が変わっているのか、健康でおいしいものを食べたい願いはどうなのかなど興味深い分析がなされていました。

◇ 食の安全コース第2課

と き 5月31日
ところ ならコープ物流センター
参加人数 134名
内 容

<日野品質管理室長の報告>

現在の食生活の新たな不安がひろがっている中で、食品衛生法が対処しきれない問題は何か、これまで生協が食品の安全で果してきた役割と、今後食品の安全を進めて行く上で大切なことは何か

<菅組合員活動部長の提起>

これからの運動の進め方について

<前田常任理事の説明>

模擬説明

食品の安全行政の充実強化を求める意見書

「食品の安心・安全」を確保することは極めて重要である。従来の食品添加物や農薬の問題に加えて、近年は環境ホルモンの残留濃度や遺伝子組み換え食品など、新しい科学技術による食品の安全性について関心が大きく高まっている。

このため、国は昨年「ダイオキシン類対策特別措置法」等を制定し、化学物質問題への積極的な取り組みをはじめたほか、遺伝子組み換え食品については来年4月から表示を義務づけることとしている。

しかしながら、最新のバイオテクノロジーをもつ外国産の食料品は厳しい国際競争力の中ですでに多数流通しており、大豆やトウモロコシだけではなく、多くの食品の種子にいたるまで輸入されていて、その食品は我々の食卓に上がっている。

その安全性については十分な評価が必要であるが、現在は科学的根拠も明らかでないといわざるをえない。

よって、政府におかれては、食品の安全に関する情報公開、安全性に関する検査・監視体制の強化、技術研究の充実などを徹底して行うとともに、食品衛生法の改正、食品品質保護法の制定などにより、健康や環境への影響に一切心配することがないように、抜本的な対策の充実を強く要望する。

以上、地方自治法第99条第2項の規定により、意見書を提出する。

平成12年3月24日

奈良県議会

会員生協通常総(代)会

オブザーバー参加して

奈良高等専門学校生協

理事会のリーダーシップのもと、多くの学生の参加で開催されました。議案書は16歳の学生がわかるように工夫され、改めて生協は一人一人の組合員が主人公であるという視点で方針が確認されました。奇しくも、総代会の日に岸下理事長がお亡くなりになりました。謹んでお悔やみ申し上げます。



奈良教育大学生協

総代会成立に向けて委任状や書面議決の回収に奔走する学生理事の奮闘が、印象に残る総代会でした。県内大学生協の灯台の役割を果たしてきた奈良教育大学生協も今年25周年を迎え、新役員体制のもと、組合員・大学関係者・生協職員が一体となって新たな一歩が始まります。

奈良女子大学生協

花小町の学生委員が中心になって運営されてきました。自らが商品づくりに積極的に参加してお店が変わってきたことなど、学生の元気を感じた総代会でした。参加者にふるまわれた花小町開発商品ベジタリアンサンドは野菜たっぷり胃にやさしい商品でした。

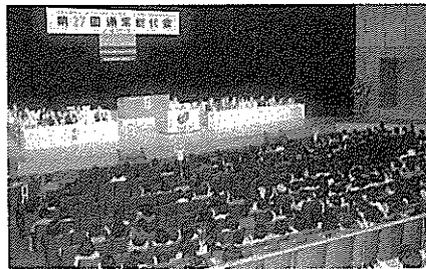


樟蔭女子短期大学生協

2001年度四年制への移行に向けて、学生数の減少など経営的にはきびしい状況ですが、新たな学生の生協活動への参加や学舎の増築が進められていて、未来への明るい展望を感じた総会でした。

ならコープ

今回初めて南部で開催され、供給高が初めて前年度を割るといふ厳しい経営状況ですが、組合員の活動は多方面に渡り活発に行われました。今年度は、食品衛生法の抜本的改正と運営の充実強化、県の食品安全行政の充実強化を求める署名を、全組合員の力で県民多数の賛同を得る取組みを行うことが決まりました。



奈良労済生協

7月31日開催の予定です。

奈良県立商科大学生協

夜間大学という時間的な制約の中、先生方のご協力と5月24日多くの学生の参加で総会が開催されました。

広がる協同・くらしの輪

ユニセフのつどい

3月25日、ディアーズコープたつたがわにおいて、「みんなでおいでよユニセフワールド」が開催されました。日本ユニセフ協会西奈良友の会による紙芝居「かたいっぼうのくつした」やラオス料理の試食等が行われ、子供たち中心に111名の参加がありました。



アースデイ 2000 関西ネットワーク

4月2日、大阪聖パウロ協会において「アースデイ 2000 関西ネットワーク」が開催され各府県の取組み状況について交流を行いました。ホームページをたちあげ情報発信しています。
<http://www.jca.apc.org/~kikonet/earthday>

日生協第50回通常総会地区別代議員会議

4月11日、江坂東急インにおいて「第50回通常総会地区別代議員会議」が開催され、仲宗根理事が県連から代議員として参加しました。99年度の活動報告、2000年度活動方針、コープさっぽろに対する支援の概況についての報告に基づき、代議員から意見が出されました。

レイチェルカーソン総会

4月15日、ギャラリーよみうりににおいて「レイチェルカーソン2000年度総会」が開催されました。総会の後、読書感想文コンクールの表彰式と記録映画「センス・オブ・ワンダー」制作発表記念行事が行われました。

日生協地連総会

4月24日、江坂東急インにおいて「第16回関西地連総会」が開催されました。99年度の活動のまとめと決算、2000年度事業計画と予算案、運営委員会委員交代・機関会議委員選出について承認されました。

2000年度第1回生協・行政協議会

5月18日、ならまちセンター会議室において生協・行政協議会を開催しました。県からは大倉潔生活環境部長、山澤忠輝県民生活課課長、川内輝明係長、山口政胤主査に参加いただき、今年度の重点課題である食の安全の取組みについての説明や各生協の状況報告などを行いました。



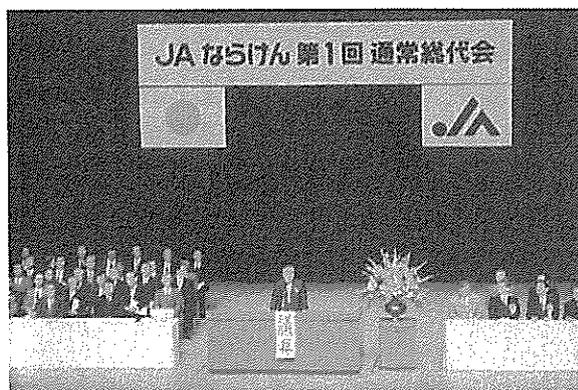
消費生活展・消費生活フォーラム

5月19日～21日、奈良ファミリーにおいて県主催の消費生活展が開催され、ならコープからは食品衛生に関する展示を行いました。26日には、奈良県文化会館小ホールにおいて消費生活フォーラムが開催され、テレビでおなじみの浜村淳氏が身近な消費者問題を紹介しました。



JAならけん通常総代会

6月17日、橿原文化会館において、JAならけん第1回通常総代会が開催されました。高田会長から、合併から1年がたち経営は順調に推移していること。今後、営農指導などに力を入れていきたいことなどが報告されました。



奈良の食文化研究会定期総会

6月18日、奈良市生涯学習センターにおいて第5回定期総会が開催されました。南代表より、会は転換期を迎えていることなどのあいさつのあと、平成12年度の活動方針の中で、食の文化の発掘と創造活動により地域社会に大きく貢献するという会の理念を再確認し、飛躍元年と位置付けて奮闘することが確認されました。

地球温暖化防止フェスティバル

6月18日、あやめ池遊園地において、地球温暖化防止など環境保全を親子で考えようと、環境月間に合わせて地球温暖化防止フェスティバル(県・県環境県民フォーラム主催)が開催されました。ならコープを含む約20の企業・団体が環境保全活動の取組みを展示パネルや実演などで紹介し、また、子ども達によるミュージカルなどで環境保全を訴えました。



つながる連帯・友好の輪

樟蔭女子短期大学生協

今年も新学期を無事終了し、ふたをあければ新入学生委員が、10名を越える勢いで増えています。来年は大学の改組を控えているために、生協としても大学の新しい校風づくりの一端を担うということからしても、今年の学生委員会の拡大は大いに期待できるものとなりました。また2名ではありますが、関西一円の地域センターが主催する、新入学生委員セミナーに参加しました。そこに参加した学生のこだわりから、今まで樟蔭女子短期大学生協に無かった機関誌が、生まれることとなりました。まだまだ未熟な機関誌ですが、今後これを発端として「いろんな店舗の見学」や「取引業者に学生が直接商品を選定して調達する、組合員が作る店舗」を実現していく予定です。まだまだ走り出したばかりですが、学生のみんなは、店長が困るほどの元気の良さで毎日を過ごしています。「このパワーをもっと他に…」と店長は少し嘆いているほどです。
(羽賀店長)

奈良労済生協

- 全労済2000年度「地区集会」を開催！ -
全労済奈良県本部は、6月5日(月)～6日(火)にかけて、県下3会場(計4回開催)で協力団体56団体61名の出席のもとに地区集会を開催いたしました。

地区集会では、全労済奈良県本部の第1期計画(1999年度・2000年度の2年計画)の1999年度事業総括と2000年度の補強策(案)を提起し、協力団体での更なるご支援と活動への理解を求めました。

特に、1999年度事業総括(案)では、重点推

進共済である「新こくみん共済」の目標達成、競合激化の中で「マイカー共済」の昨年実績の確保等は成果と言えます。しかしながら、生涯生活保障制度(終身・ねんきん・個人長期生命共済)につきましても、今日の経済情勢が大変きびしい状況の中、目標を下回る結果となりました。なお、目標達成率(推定)は、件数64%・口数83%です。

2000年度は、奈良県本部が2001年5月に創立40周年を迎える重要な年度として、重点推進共済(新こくみん・自然災害・マイカー共済・総合医療共済)の目標達成にむけた補強策の提起と、県下3地区に県本部の地域組織を確立していく上での「地区推進會設置(案)」を提起いたしました。当日出された意見・要望については、県本部理事会で取りまとめ、来る第24回県本部通常総代会(7/31開催予定)の議案書に反映していきます。
(推進2課 上田)

奈良高等専門学校生協

奈良高専生協では、去る5月25日に第4回通常総会を開催しました。

総会では、学生組合員がつくるお店づくりを軸とし2000年度の活動方針を確立し、新理事会で互選を行い、新役員を選出しました。

- ・理事長 京兼 純 (電気工学科教授)
- ・専務理事 松尾 賢一 (情報工学科教授)

新役員は17名の内、6名の学生・専攻科生が理事・監事を務めます。この若い役員たちや、メンバーが21名となった学生委員会など学生たちが中心となり、今まで以上に高専生に根ざした生協づくりを進めていきますので、県連会員生協のみなさんのご協力とご指導をよろしくお願いいたします。
(林店長)

奈良教育大学生協

新入生歓迎企画

- 新入生のためのお料理講習会 -

今年はじめて学生委員会の新入生歓迎企画を見させてもらいました。

お料理講習会と銘打った企画がどんなものか私自身漠然としたイメージでしたが、初日4月5日、まだ入学式前の企画にも関わらず、10名近くの新入生が参加しました。

まず、今日の献立の材料の買い出しから始まり、学委のメンバーと一緒に近所のスーパーへ。買い出しから戻って、学委の作った献立のレシピに沿って、学委のメンバー持参の調理器具を使って仕込みに取りかかりました。慣れない手つきで野菜を切ったり、スープの味を見たり、それこそ、家でお料理やっているんやろか、と思えるようなたどたどしさで取り組んでいました。でも先輩学委の指導を仰ぎ、本人たちはいたって真剣、かつ、楽しみながら着々と完成形へ。できあがったお料理をみんなで食べるディナータイムに入ると、お腹が減っていることも手伝って、みんな目の色が輝いていました。みんなで作ったお料理を食べ終えてから、新入生の自己紹介と先輩学委の回生当てゲームを行い、ひととき大いに盛り上がりました。下宿する新入生の参加が多かったのですが、自宅生も参加し、楽しい交流が出来ました。

ちなみに、その日の献立はスパゲッティーマイトソース、トマトスープ、サラダでした。

(村井専務理事)



ならコープ

ならコープでは、2000年秋の班長会、店舗グループ利用者懇談会を、約530会場、12,000人の参加で9月11日(月)～10月21日(土)の期間で開催します。

今回は、「食品の安全(食品衛生法の抜本改正署名の取組みについて)」をテーマとし、以下の2つを主な目的にして取組みます。

- 1)ならコープが大切にしてきた食品の安全に対する取組みをお知らせし、食品衛生法抜本改正署名の取組みの意義や内容をわかりやすく伝え、取組みを成功させます。
- 2)テーマや商品の学習を通じて考え行動する中で、ならコープへの理解を広げ、生協商品の利用を高めながら普及や加入を促していく機会とします。

主な内容は、

- 1)過去の食品公害やO-157問題等と、現在不安を与えている農薬・食品添加物・遺伝子組み換え食品・ダイオキシン問題など、参加者に関心のある身近な話題を切り口に、食品の安全の現状と、これまでならコープが大切にしてきた、食品の安全に対する取組みについて伝えます。
- 2)「どうして食品衛生法の抜本改正署名の取組みをするのか」「今なぜ必要なのか」についても触れ、具体的にわかりやすく楽しい内容をこころがけ、署名の取組みに対する理解を広げ成功させます。
- 3)商品活動では、統一普及商品の「牛肉群」を中心に学習し、組合員との関わりを大切にした商品活動の取組みへの理解や利用普及をはかっていきます。

(組合員活動部 中野)

県連日誌

- 4/11 日生協地区別代議員会議
- 21 事務局会議
- ” 関西地連総会
- 5/2 県連監事会監査
- 18 理事会、生協・行政協議会
- 24 県立商科大生協通常総会
- 25 奈良高専生協通常総会
- ” 奈良教育大学生協通常総会
- 26 奈良女子大学生協通常総会
- 28 つながり祭
- 6/2 近畿地区府県連協議会
- 3 県連通常総会
- 7 ならコープ通常総代会
- 8 樟蔭女子短期大学生協通常総会
- 15 2000年度第1回事務局会議
- 25 平和コンサート
- 26～30 県内平和行進

◀ 会長賞募集 ▶

会員生協の中で、環境・福祉・文化活動を活発に行っているサークルを生協大会で表彰します。活動の内容を原稿用紙2枚程度にまとめて県連事務局までお送り下さい。

生協大会：10月28日(土) 予定
環境推進活動……………1件
福祉・文化推進活動……1件
詳しくは県連までお問い合わせください。
締め切り9月9日(土) 副賞5万円

お知らせ

❖ 協同組合デーのつどい

と き 7月10日(月) 13:30～
ところ 特別養護老人ホームあすなら苑ホール
内 容 講演「食と健康」
講 師 元気で長生き研究所 昇 幹夫氏

❖ 労済生協通常総代会

と き 7月31日(月) 13:30～
ところ 春日野荘

❖ 第16回反核・平和のつどい

と き 8月5日(土) 14:00～16:00
ところ 奈良基督教会 シオンホール
内 容 平和メッセージ「ほんとうの和解とは」
ピーター・ウィックス氏
(カトリック奈良中和共同司牧司祭)
一日豪に架ける『愛の鉄道』の上映

参加費 大人500円 高校生以下300円
問合わせ先 奈良YMCA
0742-45-5920

❖ 近畿地区生協・行政合同会議

と き 9月5日(火)・6日(水)
ところ 奈良県新公会堂

編集後記

▽組合員の元気の源は主体的に参加すること。そして、事務局側は組合員の願い実現のための場を提供すること。各生協の総(代)会に参加してその思いを強くした。さらに職員は、組合員とともに活動に参加すること。

▽今新聞に載る十七歳。私のその頃を思い出す。はやりだした厚底サンダルにミニスカートで、南沙織の「十七歳」を聞いていた。(歳がばれる!) ベトナム戦争が激しくなり、戦争Ⅱ死と思ひ恐怖を感じた。いたつてのんびりした田舎町の高校生だった。時代は動いていた。多感な十七歳、平和をかみしめ「生」を考えよう。(鈴)

▽大騒ぎした2000年も、もう半分過ぎて……。と自分自身の不甲斐なさには、ちよつとガツカリするが、双方苦渋の選択もあつたらうに豊島のゴミ問題決着、独の原発全面撤回! が、環境はモラルだなあ。とも思わせてくれたし、南北朝鮮が統一に向けての第一歩・共同宣言! すごいぞお、着々の2000年! (恭)

奈良県生活協同組合連合会

〒630-8136 奈良市恋の窪 1-2-2 ならコープ気付

TEL 0742-34-3535 FAX 0742-34-0043